



なのみ通信

令和5年度 筑前町立東小田小学校 学校通信 11月13日 第9号

自ら楽しみを創る子どもの育成

放送委員会の子どもたちが、「今日は、『あ』です。“ありがとう”をふやそう」と、毎朝、「あいうえお」の順で全校児童に放送してくれています。なのみ会話の「あいうえお」で溢れる学校を子どもたちが創ってくれています。

なのみ 会話の あいうえお

あ “ありがとう”をふやそう

い いっでも元氣よく話そう

う うれくなる言葉を使おう

え 笑顔で話を聞こう

お お友だちの目を見よう

よりよく成長するために! ~食事・睡眠・運動~

11月6日(月)、朝倉郡健康教育研修会が本校で行われ、第4学年「保健学習『体の成長とわたし』」の授業を公開しました。テーマは、「体の成長のためには、どのような生活を送ることが大切だろうか?」です。

今回の授業では、自分のこれまでの生活を振り返り、よりよく成長するために「保健室の先生」や「給食の先生」に尋ねてアドバイスをもらう活動を位置づけていました。「睡眠はどれくらいの時間必要ですか」「どのような食事や運動をしたらいいですか」等、自分の課題や取組について、しっかりと尋ねていました。

また、学習のまとめでは、よりよく生活するためには「食事・睡眠・運動」が大切であることを確認し、自分の課題を踏まえ、これから自分で取り組めることを決めていきました。

遅い時間の就寝、朝食を食べていない、運動不足等の課題は、学習や心身の健康に大きな影響を及ぼします。自分自身の生活を見つめ直し、自分自身の生活を自分で調整できることは、これから求められる大切な力です。

ぜひ、ご家庭でも「食事・睡眠・運動」等、基本的な生活習慣を見つめ直す機会にしていいただければと思います。

※ 保健室や給食の先生に聞いたこと、これから取り組むこと(めあて)を一人一人タブレットに書き込みました。

【聞いたこと】

カルシウムのある食べ物を食べないと、骨の中にあるカルシウムが外に出て骨が弱くなる。食べ物からしか栄養をとれない。成長にはカルシウムが必要。病気にならないようには、肉やさかなや野菜をバランスよく食べるのが大事。

【めあて(自分の課題に合うもの、一人でできること)】

体が成長するように食べ物をたくさん食べて栄養をたくさんとる。



【保健室の先生からのアドバイス】



【給食の先生からのアドバイス】

「よかよか(よか余暇)の日」と「家庭学習強化週間」

11月13日(月)~16日(木)は、家庭学習強化週間です。そして、11月17日(金)は、よかよか(よか余暇)の日で、ノー宿題デーとなっています。家庭学習の取組においては、全く逆の取組ですが、「家庭学習にしっかり取り組む日」と「週末をのびのびと過ごす日」が、気持ちを切り替え、メリハリをつけていくことにつながり、家庭で過ごす時間が有意義なものになってほしいと願っています。先月からスタートした「よかよかの日」では、「日頃できなかった手伝いを自分からしてくれました。」との声も届きました。毎月第3日曜日が夜須中学校区「家庭の日」であることから、この「よかよかの日」が、家族の会話が広がったり、ゆっくりと休養したり、様々な体験をやってみたいと家庭生活の潤いにつながればと思います。

一方、今回の家庭学習強化週間では、「始めたら〇〇分間 集中学習」を合い言葉に、家庭学習の質を高め、家庭学習の習慣化を図りたいと思います。保護者の皆様の激励や賞賛をよろしく願います。

「よかよか(よか余暇)の日」と「家庭学習強化週間」、「やるときはやる!」「ゆっくり休む!」等、子どもたちにとって、心と学びの「充電」をし、毎日の学校生活につなげてほしいと思います。